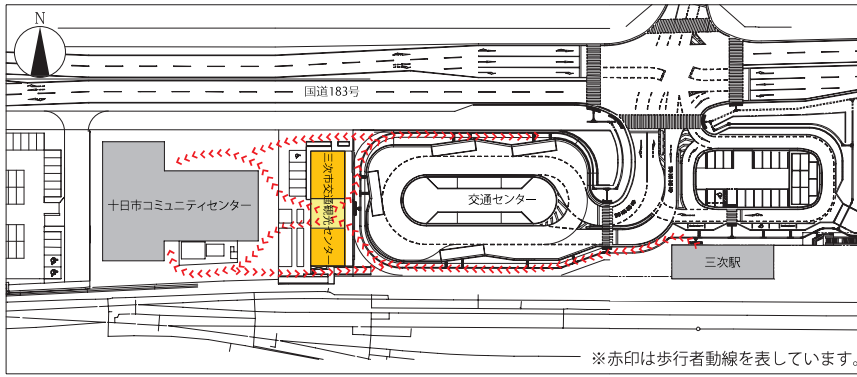


平成 26 年 3 月 28 日  
三次市建設部都市整備課

## 三次市交通観光センターの施設概要について

三次駅周辺整備事業で観光・地域情報の発信拠点として建設を行っていました三次市交通観光センターが平成 26 年 3 月で完成しました。施設の概要については次のとおりです。

### (1) 施設の配置



#### <計画について>

三次市交通観光センターは十日市コミュニティセンターと三次駅の中間に位置しているため中央部を通り抜けできるオープンスペースとすることで歩行者動線を円滑にし、施設へのアクセスを容易にすることでにぎわいにつなげる計画としています。

#### <構造について>

施設は木造構造です。木材を利用することでやわらかで温かみのある印象となっています。

#### <外観について>

外観は三次駅周辺整備の景観イメージ「霧の海の幻想的な風景」に合わせ透明感のある柔らかな外観とすることで十日市コミュニティセンターとの調和を図っています。

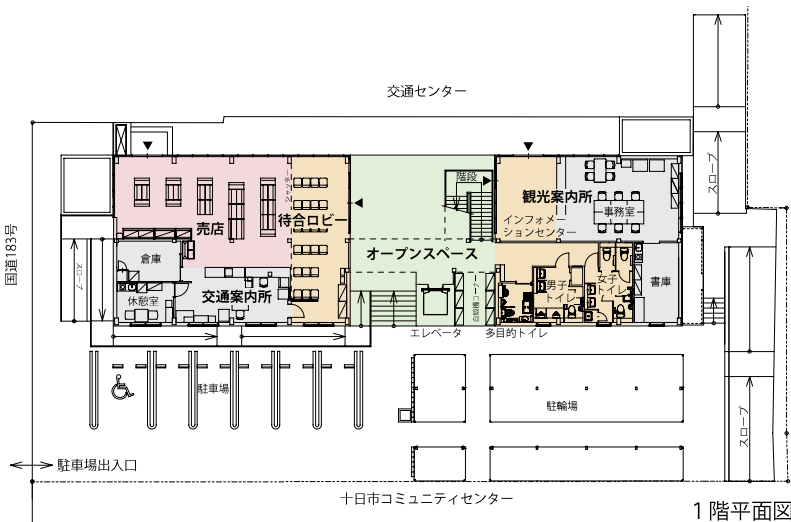
#### <施設の規模>

木造2階建、延べ床面積624㎡

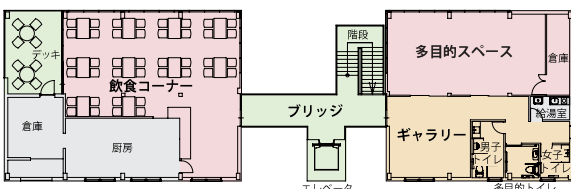
### (2) 全景写真 (東側から撮影)



### (3) 施設平面図



1階平面図



2階平面図

#### <オープンスペース>

中央にオープンスペースを配置し、基点となって各施設にアクセスできるようになっています。通り抜けることができ、エントランスホールやバスの待合としても機能し、イベント時には屋根つきの広場として利用することができます。

#### <売店>

地元特産品や飲食物の販売をします。国道側に配置し、にぎわいをみせることができます。

#### <待合ロビー>

バス利用者や観光客等のための待合・休憩ロビーを設置します。シャッターで仕切ることによって夜間も待合ロビーを利用することができます。

#### <観光案内所>

観光・地域情報を案内します。  
観光・地域情報の展示スペースを設けます。

#### <トイレ>

夜間常時利用できるトイレ。多目的トイレを設置します。

#### <飲食コーナー>

国道側にデッキ席を設けにぎわいをみせることができます。

#### <ブリッジ>

利用形態の違う場合、それぞれの施設をブリッジでつなぐことで管理をしやすくします。

#### <多目的スペース・ギャラリー>

にぎわい創出につながるようなテナント利用などをすることができます。

## (4) 施設写真

観光案内所



多目的スペース



交通案内所・待合ロビー・売店



ギャラリー



飲食コーナー



オープンスペース



トイレ



ブリッジ

